

大和郡山市議会だより 令和8年 第1回 定例会

市議会の第1回定例会が、3月2日(月)～3月18日(水)に開かれました。

問合せ＝議会事務局(内線774)

II 議決結果について

	件名	議決結果
同意案	同意案第1号 監査委員の選任について 梅崎 浩充 氏を監査委員に選任することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
議案	議案第7号 市道路線の認定及び変更について 都市計画法により帰属した道路である矢田町庄司谷線及び九条町山本線の2路線の認定を行うほか、城廻り線街路事業による道路の開通に伴い、市道城廻線の路線変更を行います。	可決 (賛成全員)
	議案第8号 令和7年度大和郡山市一般会計補正予算(第8号)について ・補正額 9億913万3,000円の増額 ・歳入歳出総額 402億1,868万円 ・主な内容：近鉄郡山駅周辺整備事業の経費、税制改正に伴うシステム改修経費、介護サービス及び保護費の追加給付経費、防災倉庫の整備や各種防災資機材の購入経費など	原案可決 (賛成全員)
	議案第9号 令和7年度大和郡山市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について ・補正額 4億13万5,000円の増額 ・歳入歳出総額 105億5,246万3,000円 ・主な内容：介護サービス利用の増加に伴う給付費に要する経費など	原案可決 (賛成全員)
	議案第10号 大和郡山市国民健康保険税条例の一部改正について 国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の限度額を引き上げます。	原案可決 (賛成全員)
	議案第11号 大和郡山市手数料徴収条例の一部改正について 窓口における混雑緩和等を図るため、コンビニ等に設置されているマルチコピー機を使用した各種証明書発行に係る手数料の額を引き下げます。	原案可決 (賛成全員)
	議案第12号 大和郡山市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 乳児等通園支援事業者が定めるべき規程のうち、利用定員について、乳幼児の総数のみを定めることを可能とするなどの改正を行います。	原案可決 (賛成全員)
	議案第13号 大和郡山市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について 子ども・子育て支援法の一部改正による乳児等通園支援事業の給付化に伴い、事業の利用定員や勤務体制の確保等の運営に関する事項について、内閣府令の基準に準じて規定します。	原案可決 (賛成全員)
	議案第14号 大和郡山市介護保険条例の一部改正について 令和7年度税制改正による給与所得控除額の見直しに伴い、控除額について見直し前の基準を適用し介護保険料を算定する特例規定を設けるため、所要の改正を行います。	原案可決 (賛成全員)
	議案第15号 大和郡山市道路占用料に関する条例等の一部改正について 国の道路占用料の額が見直されたため、本市の占用料等の額を改めます。	原案可決 (賛成全員)
	議案第16号 大和郡山市風致地区条例の一部改正について 本条例の規定に違反する者に対する措置として、風致を維持するために必要な措置の勧告及び本条例に違反した者等の公表に関する規定等を整備します。	原案可決 (賛成全員)

	件名	議決結果
議案	議案第17号 大和郡山市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について 非常勤消防団員等に係る損害補償の算定の基礎となる額及び扶養に係る補償基礎額への加算額が改められたことから、本市もこれに準じ所要の改正を行います。	原案可決 (賛成全員)
	議案第18号 大和郡山市行政手続条例の一部改正について 不利益処分の名宛人の所在が判明しない場合に、市庁舎前の掲示板に掲示していた聴聞の通知及び弁明の機会の付与についてホームページ上に掲載します。	原案可決 (賛成全員)
	議案第19号 令和8年度大和郡山市一般会計予算について 歳入歳出総額 393億円 前年度対比 22億5,000万円(6.1%)の増	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
	議案第20号 令和8年度大和郡山市国民健康保険事業特別会計予算について 歳入歳出総額 92億6,975万5,000円 前年度対比 322万5,000円(0.03%)の減	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
	議案第21号 令和8年度大和郡山市後期高齢者医療事業特別会計予算について 歳入歳出総額 22億2,457万9,000円 前年度対比 2億299万3,000円(10.0%)の増	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
	議案第22号 令和8年度大和郡山市介護保険事業特別会計予算について 歳入歳出総額 109億3,509万9,000円 前年度対比 8億263万1,000円(7.9%)の増	原案可決 (賛成全員)
	議案第23号 令和8年度大和郡山市介護サービス事業特別会計予算について 歳入歳出総額 1,402万2,000円 前年度対比 1,358万2,000円(49.2%)の減	原案可決 (賛成全員)
	議案第24号 令和8年度大和郡山市公園墓地事業特別会計予算について 歳入歳出総額 1,155万2,000円 前年度対比 2万9,000円(0.3%)の増	原案可決 (賛成全員)
	議案第25号 令和8年度大和郡山市公共用地先行取得事業特別会計予算について 歳入歳出総額 21億9,817万3,000円 前年度対比 15億6,089万1,000円(244.9%)の増	原案可決 (賛成全員)
	議案第26号 令和8年度大和郡山市下水道事業会計予算について 収益的収入 27億3,813万9,000円(1.24%減) 収益的支出 24億7,632万6,000円(0.45%減) 資本的収入 14億7,592万5,000円(11.9%増) 資本的支出 25億8,234万2,000円(13.94%増)	原案可決 (賛成全員)
意見書案	意見書案第1号 スパイ防止法制定に反対する意見書について	否決 (賛成少数) ※賛否は別表
	意見書案第2号 非核三原則の堅持を求める意見書について	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
決議案	決議案第1号 奈良県中央卸売市場再整備の促進を求める決議について	可決 (賛成全員)
	決議案第2号 米国・イスラエルによるイランへの先制攻撃を非難し、武力行使の即時中止を求める決議について	否決 (賛成少数) ※賛否は別表

※請願書(陳情書、要望書)の提出について: 請願書等はいつでも受付をしていますが、審査の都合上、できるだけ定例会開会前の議会運営委員会が開かれるまでに提出してください。なお次の定例会は、6月中旬の予定です。詳しくは、議会事務局(内線774)までお問い合わせください。

賛否が分かれた議案

	東川 勇夫	福田 浩実	村田 俊太郎	北野 伊津子	上田 健二	金銅 成悟	中村 尊裕	河田 和美	堀川 力	乾 充徳	徳野 衆	丸谷 利一	下地 敦志	遊田 直秋	西村 千鶴子	林 浩史	鈴木 健嗣	富野 孝之	吉川 幸喜	西川 貴雄
議案第19号	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第1号	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書案第2号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
決議案第2号	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×

賛成・・・○ 反対・・・×

※議長は採決に加わりません。

II 市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。

一般質問 発言の要旨

QRコードから、議会インターネット中継をご覧ください。

1日目



2日目



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。

※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

1日目

- ① 学校給食について
- ② 災害対策について 福田 浩実 議員

問 ①学校給食費無償化について、国や県の交付金が給食費を超える場合、保護者に負担を強いるのか？食物アレルギーが要因で、お弁当を持参しているご家庭への支援は？不登校児童・生徒のご家庭への支援は？②「防災バンダナ」「防災カード」導入に向けてのお考えは？

答 ①保護者には、給食費が交付金額を超えた場合でも負担を求めず学校給食の提供に努めます。食物アレルギーにより毎食お弁当を持参しているご家庭へは、給食費の負担軽減として給付金を支給する事業を実施していきます。不登校児童・生徒への支援については、国や県の動向を注視していきます。②支援が必要な方が、情報に取り残されないように、関係部局で協議をしたいと考えます。

介護行政について

徳野 衆 議員

問 ①介護事業所は全国的に赤字経営が増え、事業所ゼロの自治体が増加。市内事業所も厳しい実態があり他市では国の報酬削減との差額を財政支援する例があるが本市もどうか？②高齢者は介護保険料値上げも厳しい状況。国に対し、保険料軽減のために国庫負担の引き上げと、サービス有料化中止を求めるよう要望するが、どうか？

答 ①事業者への経済的な支援は、まずは奈良県の実施に委ねたいと考えておりますが、県や各市の動向を注視し、都度状況を見極め、判断してまいりたいと考えております。②市としましては、保険料負担の軽減に向け、国庫負担割合を引き上げるよう、適宜、国に対する要望を行っているところであり、今後も続けてまいります。

熱中症対策について

北野伊津子 議員

問 ①小中学校にウォータークーラーを設置している状況は？②登下校時どのような熱中症対策を行っているか？③設置されていない学校に、熱中症対策としてウォータークーラーを設置すべきと考えるがどうか？

答 ①小学校は全く設置されていない学校から 10 台設置されている学校がある。中学校は 4 台から 7 台設置されている。②児童生徒の服装は通気性・透湿性が悪いものは避け、帽子や日傘の使用を推奨し、クーリングシェルの利用も推奨している。③ウォータークーラーは熱中症対策の一つではありますが、衛生面の課題や感染症対策の観点から積極的に設置することは検討していません。
・他の質問項目：障害福祉サービスについて

市内消防団への活動支援について

鈴木 健嗣 議員

問 消防団は、地域の安全を守る上で、重要な役割を果たしています。消防団の活動内容は、社会情勢に合わせて柔軟に対応する必要があり、特に現役世代の消防団員が、活動しやすい環境の整備が必要と考えますが、活動内容、報酬状況の他、人員確保についてお伺いします。

答 消防団員は、会社員等の本業を持ちながらも、消火・救助活動の他、地域支援活動や防災活動に取り組んでおり、住民にとって、より身近な存在として活躍いただいています。また、消防団員の報酬については、消防庁が示す標準額等を基に、地域の実情に応じて定めています。今後も人員の確保に努め、支援する環境について、消防団の本団と一緒に検討ができればと考えています。

災害対策強化について

林 浩史 議員

問 本年 3 月で東日本大震災から 15 年が経ち、震災の教訓を活かし、南海トラフ等の大震災に対し、災害対策強化が急務である。その中で市民の協力を得て、アマチュア無線活用緊急連絡網体制確立や救急救命法訓練を実施していただきたいと考えますが、お考えをお聞かせください。

答 災害時の通信手段の多様化は、重要な課題と認識しており、アマチュア無線の活用は、他自治体の先進事例等を参考に調査・研究していきたいと考えます。また、救急救命法の取り組みは、奈良県広域消防組合での業務となりますが、住民の救護能力の向上や住民の命を守る上でも、関係機関との連携に取り組んでいきたいと考えます。

体育館（避難所）の空調整備について

堀川 力 議員

問 中学校体育館空調を電気方式とした理由と財源を交付金とした経緯は？停電時でも自立運転が可能な LP ガス方式が有効と考えるが市の考えは？早急に小学校体育館空調設備の整備を進めるべきと考えるが市の見解は？

答 空調設備の維持管理、既存設備の状況、災害時の復旧等を総合的に検証し、高圧受電設備の増設が不要と判明したため、導入費用を大幅に抑えられる電気方式とし、財源は断熱性工事の実施を選択、市の負担が少ない文科省の交付金としました。災害発生時、災害バルク、停電対応型の LP ガス方式は有効であると認識しています。中学校体育館の断熱性向上の工事終了後、小学校体育館の状況を調査し、避難所の機能強化の観点も含め検討します。

市民の声を活かす市政運営について

河田 和美 議員

問 ①若者の声を市政に活かす、リバースメンター制度、アントレプレナーシップ教育、婚活メンターの提案を踏まえ、市長の若者政策についてのお考えは？②図書館を、開かれた学びの拠点として市外利用を広げるお考えは？

答 ①子どもたちを真ん中において考え、地域の行事や行政の取り組みに参加してもらうこと、また若者世代が中心となったリノベーションまちづくりのように実際に体を動かして参加できるような環境を整えることで、若者政策を進めていきたいと考えます。②収集する図書館資料には限りがあり、市民の方が本を借りる機会が減少するなどの懸念から、市内在住、在勤、在学に限定しており、市外在住者の貸し出し利用の拡大は考えておりません。

学校と放課後等デイサービスの連携について

中村 尊裕 議員

問 福祉と教育の連携を制度として定着させるため、どのようにリーダーシップを発揮するのか市長、教育長の考えをお聞かせください。

答 福祉と教育の両部局で把握している情報をあらかじめ共有し、協議する場を密にして対応してまいりたい。何よりも中心に考え、対応していかなければならないのは、子どもであることは忘れてならないと考えます。子ども最善の利益を第一に考え、支援の在り方について、教育と福祉が共通認識をもって進めることは大事であると考えます。保護者の理解を得て、学校と児童発達支援・放課後等デイサービス事業所と支援に関する情報を共有することは大切であると考えます。

福祉事業について

村田俊太郎 議員

問 ①令和6年12月議会で、非常用電源を日常生活用具給付事業の対象に入れるよう要望した件は？

②本庁舎1階窓口の生活の困窮・相談の看板は、人目が気になるし、落ち着いて相談できないとの声を耳にしましたが、撤去もしくは何らかの対策は？

答 ①令和8年2月より、条件に当てはまる人を対象に、日常生活用具給付事業の対象に追加しました。

②看板の撤去はできませんが、今後は、相談室で相談を受けるよう案内し、相談室が使えない場合は、空くまでお待ちいただくか、了解の下、カウンターで相談を受けるよう運用を改め、自立相談支援員やケースワーカーはもとより、課員全員に対し、周知徹底を図ります。

リメイク大和郡山プロジェクトについて

上田 健二 議員

問 窓口業務の民間委託において、自治体職員と法人職員が業務上で直接やり取りすると偽装請負になる可能性があり、直営に戻す市も出てきていることについてどう考えるか。

答 外職員の人材確保が困難な状況にあり、限られた人員の中で多様化・複雑化する行政需要に対応していくためには、職員をより専門性の高い業務などに適正に配置する必要があると考えます。民間委託においては、委託業者への直接的な指揮命令ができないという運営上の課題も認識していますが、業務の内容や水準を明確に定めた仕様書を作成し、委託業者の業務責任者と定期的に協議を行うことで、適切な業務管理は可能であると考えています。

2 日目

地域交通について

下地 敦志 議員

問 妊婦の陣痛発生時における輸送手段には、どのような課題があるのか。市長は陣痛発生時の妊婦への移動支援について、どのようにお考えか。

答 医療機関等への輸送手段は、自家用車やタクシーの利用を想定しているが、タクシーの利用の際は、配車のタイミングにより、直ちに利用することが難しい場合があると聞いている。タクシー事業者と協議を行い、タクシー事業者の事前登録システムを市ホームページに掲載するなど、タクシー事業者を活用すると共に、公助や共助の拡充を図り、情報収集に努めてまいります。

他の質問項目：カスタマーハラスメントへの対策について
介護保険法の総合事業について

新しい幼稚園について

富野 孝之 議員

問 新たな幼稚園モデルに向け、預かり保育の延長と昼食の提供方法について、現時点での方針や取組は？令和8年度の駐車場整備工事と園舎の設計業務の詳しい内容は？公立幼稚園の改革は、子育て支援策で最も重要と考えている。他の地区の幼稚園への展開を要望する。

答 片桐幼稚園では令和8年度から水曜日も16時半までの預かり保育を行います。昼食の提供方法は今後検討します。令和8年度に片桐支所の一部で駐車場整備工事を実施します。令和9年度の工事に向け、片桐幼稚園西側入口の駐車場再整備の設計業務、食事場所や昼食の保管スペースの設計業務、片桐幼稚園園舎を調査し、改修の必要性を検討した上で、内装や設備の設計業務を行います。

子どもの学力問題について

丸谷 利一 議員

問 学力問題について、教育委員会としての対策や取組、課題について、お聞かせください。

答 市独自の取組みとして「読みトレ」を作成し、主に小学校5年生と中学校2年生を中心に取り組んでおり、さまざまな場面で必要とされる「読解力」の向上を目指しています。また、不登校児童生徒も増加しており、子どもたちの学校以外の居場所として分教室「ASU」に加え、「校内教育支援センター」の設置を進めています。

また、社会で生きていくために「学力」も大切ですが、知識だけでなく自立できる力や人間性も大切です。「誰一人取り残さない教育」として、正義感や責任感、自己肯定感、他者への思いやりや社会性の涵養に努めていきたいです。

こどもの居場所づくりと学校図書館の充実について

西村千鶴子 議員

問 昨年の8月から図書館・公民館・児童館において中高生の自習室を設置して頂いていますが、利用が少ないのは周知不足や利用しにくい事が考えられます。今後の方策は？学校図書館の充実に必要な学校司書の滞在時間の変更による放課後の居場所づくりやくつろげる場づくりについて、市の方針は？

答 若者の意見も参考に中高生年代が安心して利用できる空間づくりと親しみを持てる情報発信に取り組むたいと考えています。学校司書は2校を担当し、図書館に出勤後に各校へ巡回するため滞在時間の変更は困難ですが、学校図書館では畳やマットやソファなどくつろげる場所づくりの取組が進んでおり、支援してまいります。